



# KOBELCO

第155期 中間期  
株主の皆様へ

平成19年4月1日～平成19年9月30日

 株式会社神戸製鋼所

## 中期経営計画の目標、テーマを 着実に実施するとともに、 社会との共生に更に注力してまいります。



代表取締役社長

犬伏 泰夫

株主の皆様には、ますますご清栄のことと拝察申し上げます。

当上半期(平成19年4月1日から平成19年9月30日)の売上高は、鉄鋼関連事業において堅調な需要を背景に製造業向け高級鋼を中心に販売数量が増加したことに加え、好調な需要が継続している建設機械関連事業において販売台数が増加したことなどから、前年同期に比べ1,357億円増収の1兆346億円となりました。一方、営業利益は、一部原材料価格の高騰や税制改正を受け減価償却方法を変更したことによる償却負担の増、アルミ・銅関連事業における在庫評価に伴う収益押し上げ効果の減少などから、前年同期に比べ31億円減益の957億円となりました。また、経常利益は114億円減益の759億円となり、税引き後の中間純利益は470億円となりました。

当期の中間配当につきましては、継続的かつ安定的な配当の実施を基本方針としつつ、当期の利益水準、配当性向、将来の成長のために必要な投資資金の確保、財務状況などを総合的に勘案し、前年同期に比べ50銭増配の1株につき3円50銭とさせていただきます。

さて、当社グループは、2006年4月に「2006-2008年度グループ中期経営計画」を策定し、最終目標の達成に向けて、鋭意取り組んでおりますが、現在、3ヵ年計画の半分を折り返したところにあります。

この1年半を振り返りますと、鉄鋼関連事業において、昨年、ミタル・スチールがアルセロールに買収を提案し、結果として統合という形で、巨大な鉄鋼メーカーが誕生したことや、世界の粗鋼生産量が、中国やインドなどの新興国を中心に、2005年から2006年にかけて年間1億トン増加するといったように、当社グループを取り巻く環境は大きく変化いたしました。

このように諸情勢が大きく変わる中で、当社グループの強みを更に発揮していくため、「『オンリーワン製品』の拡充」と「『ものづくり力』の強化」などへ取り組み、これらを通じて、株主の皆様やお客さまなど、世の中の方々からの信頼や評価を獲得することに努めてまいりました。

「『オンリーワン製品』の拡充」に関しましては、自動車用高張力鋼板やチタン製品、船舶用のクランク軸、圧縮機、樹脂機械、天然ガススペースの直接還元製鉄プラントなどの売上を確実に増加させております。

また、「『ものづくり力』の強化」につきましては、技術開発、安全・防災、環境に配慮した生産活動、安定操業、品質向上、コストダウンなど、メーカーとしての競争力の基盤となるあらゆる要素の強化に向けて活動しております。

以上のような取り組みを継続することに加え、中期経営計画の達

# Top Message

成をより確実なものにするため、足元では次のような施策を実施しております。

今年度はこれまでに、加古川製鉄所第2高炉の改修や、米国における自動車サスペンション用アルミ鍛造品の生産能力増強、長府製造所における電子材料用銅板条工場の設備の更新・増強など、「『オンリーワン製品』の拡充」や「『ものづくり力』の強化」に向けた設備投資を実施してまいりました。また、下半期には、神戸製鉄所第3高炉の改修工事を実施し、当社が得意としております特殊鋼の供給拠点として、当工事の円滑な完遂・立ち上げに万全を期してまいります。

また、本年10月には、新日本製鐵株式会社および住友金属工業株式会社との間で更なる連携深化・拡大の検討を行なうことについて合意いたしました。これまで、3社間での連携においては、住友金属工業株式会社の鉄源設備の共同利用、同社に対する熱延鋼板供給協力およびチタン熱間圧延の受託生産、新日本製鐵株式会社との厚板溶断子会社の統合、3社間での生産相互応援などを実施し、着実に成果を挙げてまいりました。今後は、住友金属工業株式会社の

鉄源設備共同利用の拡大、新たに検討を開始する新日本製鐵株式会社との高炉・転炉ダストのリサイクルなどの推進を通じて、連携効果を最大限に発揮するべく、取り組んでまいります。

このように確実に歩みを進めてはおりますが、一方で、慢性的な資源・エネルギー価格の高騰や、中国メーカーの生産拡大による需給緩和などの不安要素もあり、必ずしも楽観できる状況ではありません。

当社グループは中期経営計画で掲げた目標、テーマを着実に実行し、外部環境が変化する中でも、現在の収益レベルが大きく崩れることのないような安定した力を持つこと、加えてコンプライアンスや財務報告の信頼性確保をはじめとした内部統制システムの確立・実践、環境保全をはじめとした社会との共生に更に注力してまいります。

株主の皆様におかれましては、なお一層のご支援とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

平成19年11月

## 神戸製鋼グループ企業理念

当社グループは、右記の企業理念のもと、株主・投資家、顧客や取引先、従業員、地域社会など、あらゆるステークホルダーの皆様に対して、企業としての社会的責任を全うできるよう努力を続けることにより、持続的な企業価値の向上を目指してまいります。

1. 信頼される技術、製品、サービスを提供します
2. 社員一人ひとりを活かし、グループの和を尊びます
3. たゆまぬ変革により、新たな価値を創造します

# Business Field 事業分野



「オンリーワン製品」の創出に向けて

# Financial Report 業績のご報告

## 連結

### 売上高

1兆346 億円  
(前年同期比 +15.1%)



### 営業利益

957 億円  
(前年同期比 -3.2%)



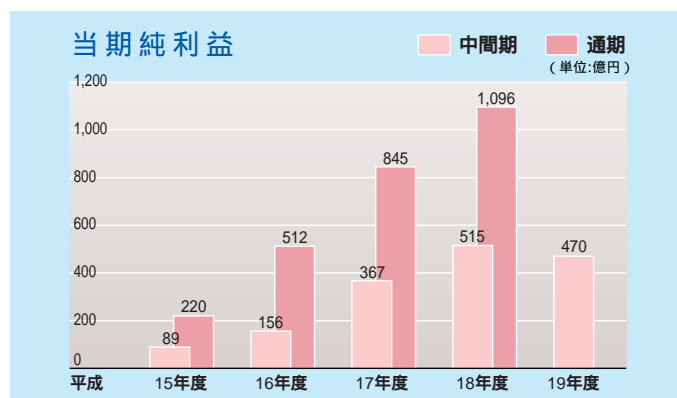
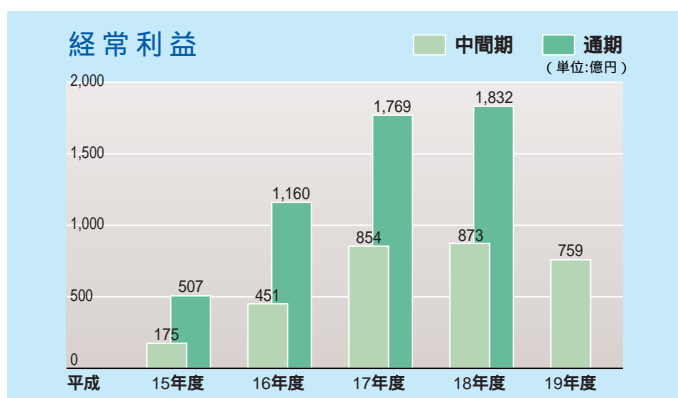
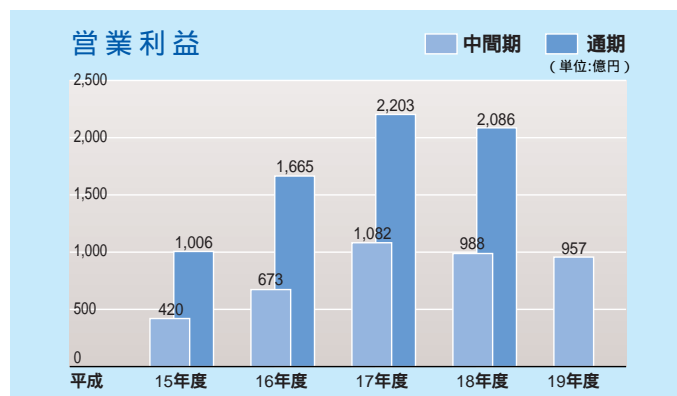
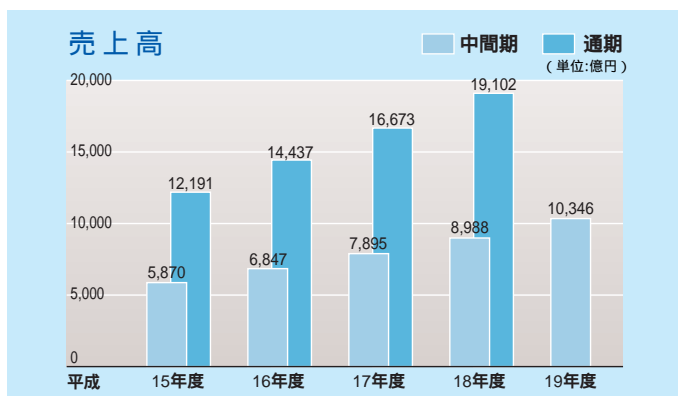
### 経常利益

759 億円  
(前年同期比 -13.1%)



### 当期純利益

470 億円  
(前年同期比 -8.8%)

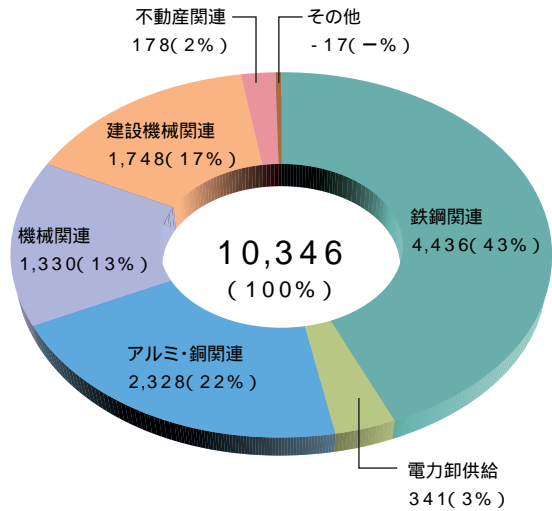


## 当上半期の概況

当上半期のわが国経済は、高水準の企業収益や総じて良好な業況感が維持される中、民間設備投資が引き続き増加した他、緩やかに増加を続ける雇用者所得を背景に、個人消費も底堅く推移するなど、景気は緩やかに拡大しました。海外においても、中国を始めとするアジアを中心として、世界的に経済は拡大しました。

当上半期の連結業績は、売上高は、需要が好調な鉄鋼、建設機械などを中心に増加し、前年同期に比べ1,357億円増収の1兆346億円となりましたが、営業利益は、海上運賃や一部金属価格の高騰に加え、税制改正を受け減価償却方法を変更したことに伴う償却費の増加などにより、31億円減益の957億円となりました。また、経常利益は114億円減益の759億円、税引き後の中間純利益は45億円減益の470億円となりました。

セグメント別売上高(平成19年度上半期) (単位:億円)



(注)「その他」には「電子材料・その他の事業」の売上高277億円とセグメント間の内部売上高等の消去額-295億円が含まれておりますので、上記グラフ「その他」の金額は-17億円となっております。

## セグメント別の概況 (枠内の数字は売上高を記載しています)

### 鉄鋼関連事業

4,436 億円

(前年同期比 +11.7%)



国内の鋼材需要は、自動車・造船などの製造業向けを中心に、好調に推移しました。また、輸出についても、世界的な需要拡大を背景に堅調に推移しました。

このような状況のもと、当社は、製造業向けの高級鋼を中心に、旺盛な需要の確実な取り込みに努めたことにより、鋼材出荷数量は前年同期

を上回りました。また、販売価格についても、特殊鋼などで値上げを実施したことから、前年同期に比べ上昇しました。鑄鍛鋼品については造船分野向け、チタン製品については航空機分野向けなどを中心とした旺盛な需要を背景に、売上高は前年同期を上回りました。

溶接材料については、国内は造船・自動車・建築向けを中心に、海外についても造船・エネルギー関連プロジェクト向けなどを中心に、引き続き堅調な需要に支えられ、売上高は前年同期を上回りました。

この結果、当事業の売上高は前年同期比12%増の4,436億円となりました。一方、営業利益は、鉄鋼原料にかかわる海上運賃や一部金属価格の

高騰に加え、減価償却方法を変更した影響などにより、前年同期に比べ53億円減益の401億円となりました。



薄板コイル



## 電力卸供給事業

341 億円

(前年同期比 - 0.7%)



現在、神鋼神戸発電所では、最大出力140万キロワットの電力を供給しております。当事業の売上高は、前年同期並みの341億円となり、営業利益は、保全工事が集中したことなどにより前年同期に比べ11億円減益の81億円となりました。



神鋼神戸発電所(中央操作室)

## アルミ・銅関連事業

2,328 億円

(前年同期比 + 21.0%)



アルミ圧延品の販売量については、液晶製造装置向け板材が調整局面の継続による影響から減少したものの、飲料用缶材は猛暑や清涼飲料の新製品投入などの影響により好調であったことや、自動車向けパネル材やバンパー材、エアコン

用フィン材が堅調に推移したことから、前年同期を上回りました。

銅圧延品の販売量は、電子材料向け板条は堅調に推移したものの、空調用銅管は国内を中心に減少したことにより、前年同期を下回りました。

アルミ鋳鍛造品については、液晶製造装置向けの調整局面が継続したことから、売上高は前年同期を下回りました。

以上のような状況のもと、全体の販売量が前年同期を上回ったことに加え、地金価格の高騰により販売価格が押し上げられたことから、当事業の売上高は前年同期比21%増の2,328億円と

なりました。一方、営業利益は、前年度の収益を大きく押し上げた地金価格の高騰に伴う在庫評価影響が減少したことなどにより、前年同期に比べ40億円減益の140億円となりました。



磁気ディスク用アルミ基板

## 機械関連事業

1,330 億円

(前年同期比 + 11.4%)



国内向け受注高は、好調な民間設備投資を背景に、圧縮機、圧延機械などが引き続き堅調に推移しましたが、環境分野において廃棄物処理の大型案件を受注した前年同期との比較では、15%減の746億円となりました。また、海外向け受注高は、中東やアジア、北米での石油精製、石油化学、

エネルギー業界における活発な設備投資を背景に、圧縮機や樹脂機械、リアクターなどの受注が引き続き高水準で推移したことに加え、大型のペレットプラントを受注したことなどから、前年同期比44%増の1,277億円となりました。

この結果、当事業全体での受注高は、前年同期に比べ15%増の2,023億円となり、当上半期末の受注残高は3,919億円となりました。

また、当事業の売上高は、引き続き高水準の受注を背景に、前年同期に比べ11%増の1,330億円となり、営業利益は前年同期に比べ70億円増益の125億円となりました。



バッチ混練機「BBミキサー」

## 建設機械関連事業

1,748 億円

(前年同期比 +31.3%)



油圧ショベルの国内市場は、公共工事が引き続き減少傾向にあるものの、堅調な民間投資や中国など海外市場への中古車輸出による国内

ストック台数の減少などを背景とした更新需要に支えられて、好調に推移しました。海外についても、住宅着工件数の低迷を受け需要が減退している米国市場を除き、中国市場を中心に総じて好調に推移しました。また、クレーン事業についても中東や東南アジアを中心に旺盛な需要が継続したことから、当事業全体の売上高は前年同期比31%増の1,748億円となり、営業利益は前年同期に比べ61億円増益の130億円となりました。



後方超小旋回油圧ショベル  
(アセラ・ジオベック)SK225SR

## 不動産関連事業

178 億円

(前年同期比 -5.5%)



不動産販売事業において、分譲マンションの引渡し戸数が減少したことなどから、当事業の売上高は前年同期比6%減の178億円となり、営業利益は、前年同期に比べ8億円減益の19億円となりました。



尼崎オフィスビル計画

## 電子材料・ その他の事業

277 億円

(前年同期比 -9.1%)



液晶ディスプレイの在庫調整の影響並びに代替素材との競合によって、配線膜用ターゲット材の販売量が減退したことなどから、売上高は前年同期比9%減の277億円となり、営業利益は、前年同期に比べ46億円減益の36億円となりました。



ターゲット材



■ 鉄鋼関連事業

■ 電力卸供給事業

■ アルミ・銅関連事業

■ 機械関連事業

■ 建設機械関連事業

■ 不動産関連事業

■ 電子材料・その他の事業

### 2007 [平成19年]

**4月** ■ 当社株券等の大規模買付行為に関する対応方針(買収防衛策)の改定

■ 「超高強度鋼板を適用した車体軽量化技術論文」が2006年シドニー H.メルボルン賞を受賞

### 5月

アルミ・銅関連事業

#### 伸銅用で世界最高速度の新冷間圧延機が稼働

長府製造所では、銅板条の生産能力を2008年度に2割増強する計画で、相次いで設備投資を行なっています。4月には鑄造用コアレス炉1基の更新と脱脂洗浄ラインの新設。5月には製造スピード毎分1,000mという伸銅用では世界最高速度の20段冷間圧延機が稼働しました。今後新めっきライン、連続焼鈍ラインも導入します。これらによりオリジナル合金の生産量をアップし、「オンリーワン製品」の供給に製造能力をシフトしていきます。



新冷間圧延機

鉄鋼関連事業

#### 加古川製鉄所第2高炉の再稼働

2005年より2年間にわたる改修工事を完了し、11年ぶりに世界有数の大型高炉として生まれ変わって再稼働しました。新しくなった第2高炉は、世界で7番目、国内でも5番目の炉容積を持つものです。微粉炭など低コストの原料使用をさらに進め、コストダウンとともに安定操業を図ることで世界的な競争力の強化を目指します。



第2高炉

### 6月

機械関連事業

#### 世界初のスクリュ式小型蒸気発電機を開発

近年の産業界の省エネルギー要求に応えるため、中規模の製造工場に使われている小型ボイラによる少流量蒸気量と減圧比でもエネルギーを有効活用し、効率よく発電を行なうことができる高性能のスクリュ式小型蒸気発電機「M.S.E.G.(マイクロ・スチーム・エネジー・ジェネレーター)」を世界で初めて開発しました。蒸気のスペシャリストカンパニーである株式会社テイエルブイと当社の得意とするスクリュ技術を応用し、共同で開発したこの発電機は、電力費用を削減すると共に、CO<sub>2</sub>排出量の削減に寄与することができます。



スクリュ式発電機

**7月** ■ ベネズエラ ミノルカ還元鉄プラントの引渡し完了

■ 米国子会社のミドレックス社がエジプトから直接還元鉄プラントを受注

## 「オンリーワン製品」のご紹介

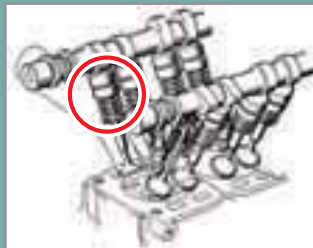
当社グループでは、当社グループ独自の付加価値がユーザーから高く評価されている製品を「オンリーワン製品」と位置付け、マーケット動向を的確に捉えながら一層の拡販に取り組んでいます。また、顧客や時代のニーズにあった新たな「オンリーワン製品」の創出・育成に努め、売上高に占める比率を2005年度の35%から「2006 - 2008年度

鉄鋼関連事業

### 世界トップのシェア約5割 自動車用エンジン向け 特殊線材「弁ばね用線材」



自動車用弁ばね



弁ばね用線材は、その名が示すとおり自動車用エンジンの中でも非常に重要な役目を果たす弁ばね向けに開発された特殊線材です。一般に自動車用エンジンは吸気弁を通じて気化した燃料をシリンダー内に取り込み、燃焼爆発させた後、排気弁から排出するという一連のサイクルで動いており、シリンダー上部に取り付けられた弁ばねは吸排気弁の動きをコントロールしています。線径2～5mm程度、1個あたりの重量は30～50gと一見小さな部品に思えますが、1分間に数千回もの伸縮を繰り返す条件のもとで万弁ばねが破損すると、走行中の重大事故につながってしまう恐れもあり、走行距離10万km以上あるいは10年間という長いタームの中で疲労破損しないことが第一条件です。その疲労寿命は1億回に相当します。また経年変化でばねの高さが低くなってしまふ(＝へたる)と、吸/排気効率が低下してしまい、回転数が上がらないなどエンジン性能面に悪影響が出ることから、ばねの耐へたり性も高いものが要求されています。疲労寿命と耐へたり性は相反する特性であり、これらの特性を両立させるには非常に高い技術が必要です。

かつてはスウェーデン鋼をはじめとする欧米製線材の独壇場だったマーケットですが、高強度化、低コスト化というユーザーニーズが高まるにつれ形勢が逆転し、1980年代に当社は介在物浄化技術確立して品質面や生産性、コスト面で優位に立ってシェアトップになりました。現在では世界で年間約10万t作られる弁ばね用線材の当社シェアは約5割を占め、ざっと地球上で走っている車のうち2台に1台は、当社製のものを使用している計算になります。

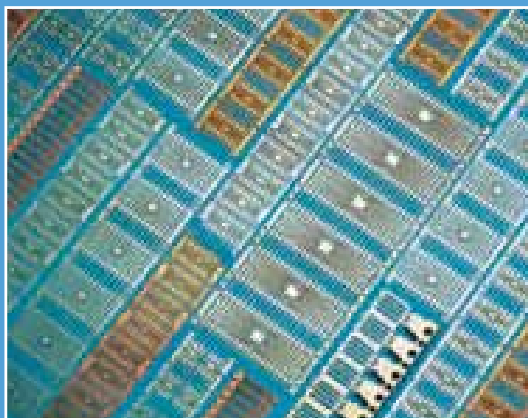
自動車用エンジンはさらに高出力(＝高回転化)と低燃費化が進むと予想され、その一つの流れが、現在注目が集まるハイブリッド車です。1g軽い弁ばねを使うことで燃費は0.2%向上し、回転数も100～200rpm上げることができるとの試算例もあり、弁ばね用線材は更なる高強度化が要求されていくと考えられます。

今後も他社に先がけた新鋼種、新加工法の開発を続けることで、「オンリーワン製品」である当社の弁ばね用線材の地位をさらに確固としたものにしていきたいと考えています。

グループ中期経営計画」の最終年度である2008年度には40%以上まで高めるべく取り組んでいます。ここでは、その「オンリーワン製品」の幾つかを皆様にご紹介いたします。(当社グループの製品については、ホームページにも掲載していますので、そちらもご覧ください。)

アルミ・銅関連事業

## オリジナル銅合金でアジア地区 シェア約30% 半導体パッケージを支える リードフレーム材



リードフレーム



端子コネクタ

リードフレームとは、半導体パッケージの大部分に使われている金属加工製品で、半導体素子を支持固定するダイパッド部と、外部配線との橋渡しを果たすリード部から出来ています。リードの薄肉化、多ピン化などにより、ミクロン単位の精密度が必要とされているため、非常に厳しい表面性状や、寸法精度、更にはユーザーでの加工・組み立てプロセスを考慮した加工性、めっき性、耐熱性、樹脂密着性等、多岐にわたって要求が厳しくなっています。マーケットの拡大にともなう海外も含めた伸銅メーカーの開発競争の中で、当社は低コスト化を含め高い性能を備えた様々な銅合金を開発し、ユーザーから高い評価を得ています。生産においても、当社は、長府製造所で素材を一貫生産し、リードフレームメーカーの製造工程に合わせた要求幅にスリットしてコイルとして供給しているほか、グループ内に素材からリードフレーム加工までの一貫生産体制も構築しています。また、当社は多彩な合金をラインナップしていることから、ヨーロッパやアメリカの伸銅メーカーにライセンスを供与し、さらにはシンガポール、タイおよび中国に当社のスリッターセンターを設置し、グローバルな材料供給体制も備えています。

当社が1977年に世に送り込んだKFC®(Kobe Ferrous Copper)は、銅母材に微量の鉄と燐を添加した析出型の銅合金で、強度/導電率のバランスが優れたものとして開発当時から注目を集め、現在では世界標準品として他社でも生産されています。

現在、当社はアジア地区シェア約30%とトップシェアを誇りますが、アジア地区マーケットは中国を含め、さらに拡大するものと予想されます。競合他社が合金開発を積極的に進めてくる中で、当社はグローバル合金であるKFCをベースに、高強度・高導電性のスーパーKFCシリーズを開発しました。このスーパーKFCは、従来の高強度合金(C19400、C70250)より信頼性を向上したもので、さらには銀めっき省略、薄板化など需要家でのコスト低減にも寄与しうる合金です。このような新合金の開発、および東南アジア・中国に集中しつつある需要家への供給体制の整備・増強などにより、当社の優位性の維持・向上に努めていきたいと考えています。

KFCは(株)神戸製鋼所の登録商標です。

## 環境への取組み・社会との共生

当社グループは『環境経営基本方針』を策定し、事業活動のあらゆる面で環境に配慮する『環境経営』の推進に努めています。また、昨年判明した製鉄所におけるばい煙問題を受け、環境管理体制を再構築し、環境管理の強化にも継続して取り組んでいます。

### 環境経営基本方針： 『グループ環境経営の実践による企業価値向上』

神戸製鋼グループは、環境先進企業グループを目指して

- ① 環境に配慮した生産活動
  - ② 製品・技術・サービスでの環境への貢献
  - ③ 社会との共生・協調
- を実践することにより、社会的責任を果たすとともに、企業価値を高める。

### 第7回環境経営委員会の開催

平成19年7月26日に第7回環境経営委員会が開催され、地球温暖化対策をはじめ中期環境経営計画の進捗状況について、活発な議論がなされました。

地球温暖化対策については、生産量が増大する中でも省エネルギーや燃料転換などの対策をさらに推し進め、各部門の自主行動計画の目標を達成すべく取り組んでいくことが確認されました。



環境経営委員会

### 実施事項

グループ環境経営を推進していくため、2006年度から2008年度の中期環境経営計画を策定し、現在、6つの実施事項「あらゆる面で環境に配慮したものづくりの徹底(地球温暖化対策、循環型社会構築、有害物質削減)」、「製品・技術・サービスでの環境への貢献」、「環境関連情報の開示」、「社会との共生・協調」、「全員参加による取り組みの展開」、「リスク管理の徹底」について展開しています。

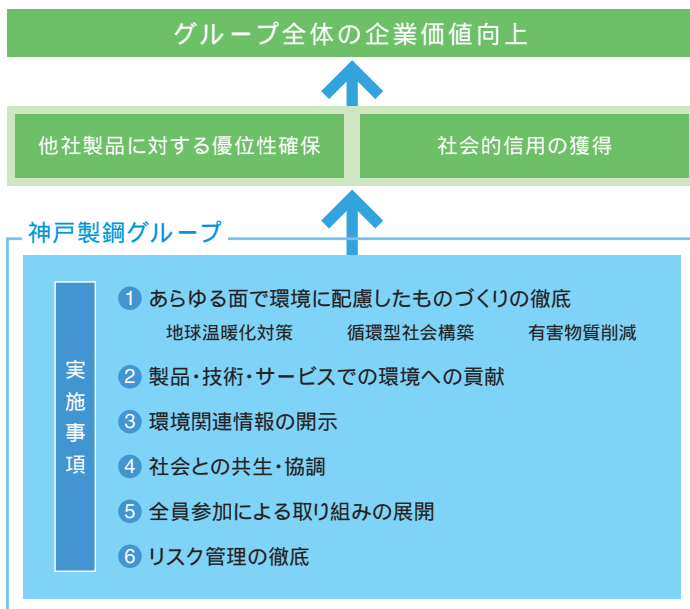
実施事項のうち、重点実施項目を定め、事業所ごとのCO<sub>2</sub>排出量、最終処分量の計画的な削減に取り組んでいます。

なお、これらの活動の詳細については、「神戸製鋼グループ環境・社会報告書」などで開示し、ステークホルダーの皆様とのコミュニケーションに努めています。



神戸製鋼グループ  
環境・社会報告書2007

### グループ環境経営の中期展開





## 社会貢献への取組み

### 新潟県中越沖地震の被災者に義援金

平成19年7月16日に新潟県中越沖で発生したマグニチュード6.8の地震は、1,995人の人的被害と39,091棟の住家被害(いずれも10月1日現在)という大きな被害をもたらしました。

当社グループは、平成7年の阪神・淡路大震災で最大級の被害を受けた企業として、当時全国から暖かいご支援を頂き、今日にいたっています。今

回の新潟県中越沖地震において、一日も早く被災地が復旧・復興し、被災された皆様が元の生活に戻られることを願い、当社グループでは、被災者の皆様と被災地に対して、新潟県共同募金会を通じて総額2,000万円の義援金を提供いたしました。

## ラグビーを通じての活動

### KOBELCOカップ2007 第3回全国高等学校合同チーム ラグビーフットボール大会を開催

当社グループは、ラグビーの普及活動の一環として、平成19年7月20日から7月23日まで「第3回全国高等学校合同チームラグビーフットボール大会」を北海道夕張市にて開催いたしました。大会期間中は、全国9ブロックより選抜された17歳以下代表選手による高レベルの試合や、部員不足の学校の生徒が合同で構成する18歳以下選抜チームの試合を開催しました。また同大会には、夕張市の親子約50名をご招待し、コベルコスティーラーズの選手9名がラグビー教室を催し、楽しくラグビーを体験していただきました。

ラグビー教室終了後は、バーベキュー懇親会を行ない、夕張市の方々と交流会を行ないました。

当社グループは、高校生選手の育成・強化、競技人口の増加、更にはラグビーファン層の拡大を図るために、ラグビーの普及活動を行なっています。



親子ラグビー教室

# Corporate Data

## 連結子会社および持分法適用会社 217社]

(平成19年9月30日現在)

### 鉄鋼関連事業:63社

日本高周波鋼業株式会社、神鋼特殊鋼管株式会社、  
神鋼建材工業株式会社、神鋼物流株式会社、神鋼ボルト株式会社、  
株式会社テザックワイヤロープ、堺鋼板工業株式会社、  
株式会社神鋼エンジニアリング&メンテナンス、神鋼総合サービス株式会社、  
KOBエウエルディングワイヤ株式会社、エヌアイウエル株式会社、  
住友チタニウム株式会社、神鋼鋼線工業株式会社、関西熱化学株式会社 他

### 電力卸供給事業:1社

神鋼神戸発電株式会社

### アルミ・銅関連事業:29社

株式会社コベルコ マテリアル銅管、神鋼リードミック株式会社、  
サン・アルミニウム工業株式会社、神鋼ノース株式会社、  
神鋼メタルプロダクツ株式会社、  
コウベ プレシジョン テクノロジー センディリアン ベアハッド、  
シンガポール コウベ プライベート リミテッド、  
コウベ エレクトロニクス マテリアル(タイランド)カンパニー リミテッド 他

### 機械関連事業:43社

株式会社神鋼環境ソリューション、コベルコ・コンプレッサ株式会社、  
神鋼造機株式会社、神鋼電機株式会社、株式会社アーステクニカ、  
コンプレホ シデルルヒコ デグアジャナ セーアー 他

### 建設機械関連事業:46社

コベルコ建機株式会社、コベルコクレーン株式会社 他

### 不動産関連事業:8社

神鋼不動産株式会社 他

### 電子材料・その他の事業:27社

株式会社コベルコ科研、神鋼JFE機器株式会社、  
コウベ スチール USA ホールディングス インコーポレーテッド、  
神鋼商事株式会社、ジェネシス・テクノロジー株式会社、  
日本メディカルマテリアル株式会社 他

(注)1. 印は持分法適用会社であります。

2. 住友チタニウム株式会社は、平成19年10月1日付で株式会社大阪チタニウムテクノロジーに商号を変更しました。

## 取締役および監査役、執行役員

(平成19年9月30日現在)

取締役会長(代表取締役)  
水越 浩士

取締役社長(代表取締役)  
犬伏 恭夫

### 本社

取締役副社長(代表取締役)  
佐藤 廣士  
取締役副社長(代表取締役)  
小山 敬治  
専務取締役  
松谷 高志

常務執行役員  
吉田 達樹  
常務執行役員  
川田 豊  
常務執行役員  
藤原 寛明

執行役員  
泉 博二  
執行役員  
沖田 誠治  
執行役員  
関 勇一

### [鉄鋼部門]

取締役副社長(代表取締役)  
賀屋 知行  
専務執行役員  
大西 功一  
常務執行役員  
村瀬 敬一  
常務執行役員  
阿部 央道

常務執行役員  
小南 孝教  
常務執行役員  
山口 育廣  
常務執行役員  
公文 康進  
執行役員  
吉田 裕信

執行役員  
木村 雅保  
執行役員  
川崎 博也  
執行役員  
津村 拓良

### 溶接カンパニー

専務取締役  
藍田 勲

執行役員  
粕谷 強

### アルミ・銅カンパニー

専務取締役  
中山 裕之  
専務執行役員  
大城 英夫

常務執行役員  
高橋 徹  
常務執行役員  
下村 良介

常務執行役員  
長井 生一

### 機械エンジニアリングカンパニー

取締役副社長(代表取締役)  
小谷 重遠  
専務執行役員  
重河 和夫

常務執行役員  
田中 順  
常務執行役員  
毛利 修三

### 社外取締役

取締役  
中野 淳司

取締役  
土居 征夫

(注) 印は、鉄鋼部門長および各カンパニーのプレジデントであります。

監査役(常勤)  
浅岡 徹  
監査役(常勤)  
大越 年祝

監査役(社外監査役)  
師田 卓  
監査役(社外監査役)  
金子 崇輔



## 会社の概要

(平成19年9月30日現在)

創 立	明治38年9月
資 本 金	2,333億1,324万8,065円
発行済株式総数	31億1,506万1,100株
株 主 数	257,569名
従 業 員 数	9,487名

## 事業所

神戸本社 〒651-8585 神戸市中央区脇浜町二丁目10番26号  
☎078(261)5111(大代表)

東京本社 〒141-8688 東京都品川区北品川五丁目9番12号  
☎03(5739)6000(大代表)

支 社 大阪・名古屋  
支 店 北海道(札幌市)・東北(仙台市)・  
新潟(新潟市)・北陸(富山市)・  
四国(高松市)・中国(広島市)・  
九州(福岡市)・沖縄(那覇市)

海外事務所 ニューヨーク・デトロイト・シンガポール・  
北京・上海

(注)「海外事務所」には現地法人を含めております。

研 究 所 神戸

製鉄所・工場 鉄鋼・溶接部門 加古川・神戸・高砂・  
藤沢・茨木・西条  
アルミ・銅部門 真岡・長府・大安  
機 械 部 門 高砂・播磨

## 工場見学会のご案内



このたび、当社は株主の皆様にご理解を一層深めていただくために製鉄所見学会を実施いたします。今回ご覧いただく製鉄所は加古川製鉄所(兵庫県加古川市)でございます。つきましては、下記の内容にて開催いたしますので、ご案内申し上げます。

見学製鉄所:加古川製鉄所

対 象 者:平成19年9月30日現在、当社株式1,000株以上をご所有の株主様

開 催 日

開催日 (平成20年)	集合場所	集合 時間	解散場所・予定時間
3月1日(土)	JR加古川駅近辺	8:00	JR加古川駅近辺 13:00頃
3月1日(土)	JR三ノ宮駅近辺	12:15	JR三ノ宮駅近辺 18:00頃
3月2日(日)	JR加古川駅近辺	8:00	JR加古川駅近辺 13:00頃
3月2日(日)	JR三ノ宮駅近辺	12:15	JR三ノ宮駅近辺 18:00頃

集合場所から加古川製鉄所へはバスでの移動となります。

募 集 人 数:280名(各回70名 同伴者を含む) 応募人数が多い場合には抽選とさせていただきます。同伴者は1名まで(小学生以上)とさせていただきます。

応 募 方 法:同封のはがきに必要事項をご記入の上、ご返送ください。

【締切日:平成20年1月11日(金)当日消印有効】 当選者の発表はご招待状の発送をもって代えさせていただきます。ご招待状の発送は応募はがきに記載のご住所にご送付申し上げます。(1月末頃発送予定)

参 加 費:無 料(ただし、集合・解散場所までの往復交通費は各自のご負担とさせていただきます)

お問合せ先

株式会社神戸製鋼所 法務部 工場見学会係

☎078-261-4066

受付時間 10:00~17:00(土・日、祝祭日を除く)

応募に伴いお預りした個人情報につきましては、工場見学会のご招待、ご連絡のために利用させていただき、それ以外の目的では利用いたしません。

## 「株券電子化」について

「株券電子化」とは?

法令により、上場会社の株券そのものが無効になり、帳簿上で株主のお名前、ご住所、ご所有株式数等が電子的に管理される新しい制度に切り替えることを、「株券電子化」といいます。

「株券電子化」はいつ実施されるの?

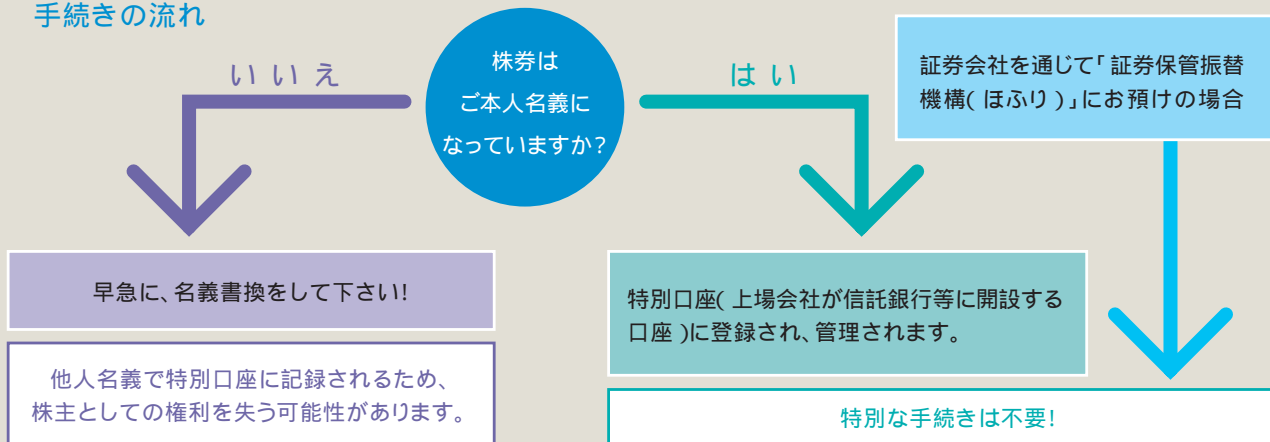
上場会社の「株券電子化」は、平成21年(2009年)1月実施に向けて経済界・金融界が準備を進めています。

正式には、政令により実施日が決定されます。

「株券電子化」のメリットは?

株券の紛失・盗難の可能性がなくなります。また、株券の名義書換を忘れるということもなくなり、株主としての権利を受けられないリスクがなくなります。

### 手続きの流れ



株券電子化実施直前は信託銀行・証券会社等の窓口が大変混雑することが予想されますので名義書換等の手続きはできるかぎり早急にお済ませください!! なお、「特別口座」では株式の売買はできません。株式を売買するには、電子化前に証券会社に株式をお預けいただくか、電子化後に「特別口座」から証券会社の口座に振替をしていただく必要があります。

名義書換等の各種お手続きに関しましては、最終ページをご覧ください。

## 配当金の口座振込指定手続きについて

ご所有の株式に対する配当金(中間配当金を含む)の受領方法には、配当金領収証により、ゆうちょ銀行(郵便局窓口を含む)の窓口で受け取る方法のほかに、ご指定の銀行預金口座またはゆうちょ銀行貯金口座への振込にて受け取る方法がございます。

現在、配当金領収証にて配当金(中間配当金を含む)をゆうちょ銀行(郵便局窓口を含む)にて受領されている株主様には、より安全・確実な、銀行預金口座またはゆうちょ銀行貯金口座への振込のご指定をおすすめいたします。

ご指定される場合、配当金振込指定書に必要事項をご記入・ご押印のうえ、三菱UFJ信託銀行へご送付ください。

すでに、銀行預金口座またはゆうちょ銀行貯金口座への振込を指定されている株主様は手続き不要です。

平成19年10月1日より、郵便局が民営化されたため、郵便振替支払通知書が配当金領収証へ変更となっております。

### 配当金振込指定書記入例

配当金振込指定書(新規・変更)  
株主様は配当金を振込指定の口座よりお振込みください。  
※本表の欄の中に黒線にご記入ください。 平成 年 月 日

**株式会社 神戸製鋼所**

三菱UFJ信託銀行株式会社 あて  
6 5 1 8 5 8 5 (電話) 078 261 5111

ご住所 **神戸市中央区  
脇浜町二丁目10番26号**

ご氏名 **神戸 太郎**

株主番号

銀行口座  
1 2 3 4 5 6 7  
コウベ タロウ  
**神戸 太郎**

ゆうちょ  
1 2 3 4 0 の 5 6 7 8 9 0 1 2  
コウベ タロウ  
**神戸 太郎**

お届印をご押印ください。

「銀行」もしくは、「ゆうちょ」のいずれかをご指定ください。

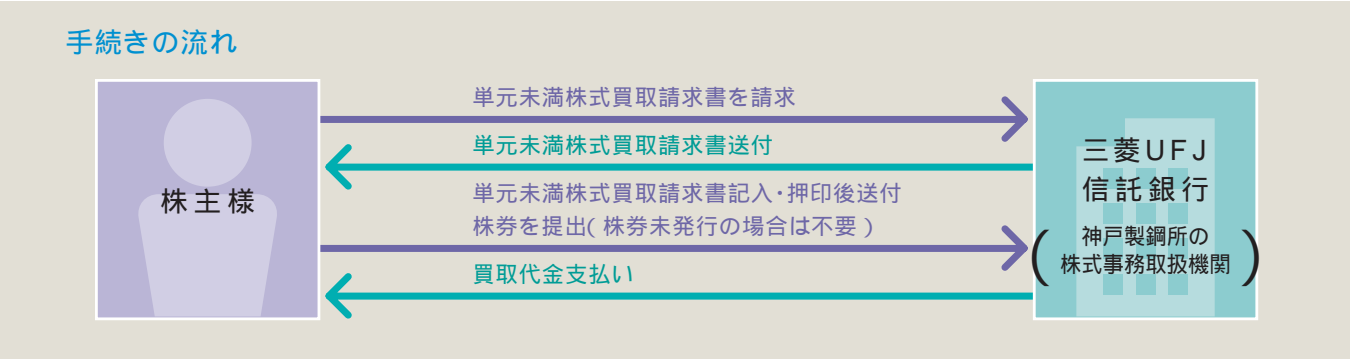
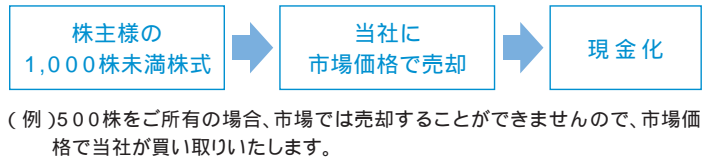
(注)配当金振込指定書には、色違いのものがございますが、記入事項および手続きに違いはございません。

配当金振込指定等の各種お手続きに関しましては、最終ページをご覧ください。

# 単元未満株式買取制度について

## 単元未満株式買取制度とは？

証券取引所で売買できない1,000株未満の株式(単元未満株式)をご所有の場合、当社に対して市場価格で売却することができる制度です。



## 単元未満株式の買取価格は？

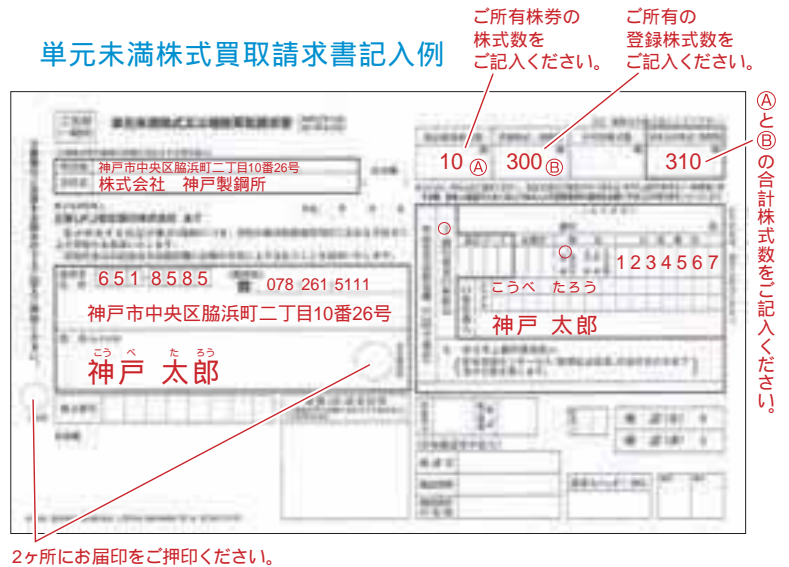
株主様が買取請求を行なった日(買取請求書が三菱UFJ信託銀行大阪証券代行部もしくは同行全国本支店に到着した日)の東京証券取引所の終値で買い取りいたします。買取請求書が到着した日に売買取引が行なわれていない場合は、その後最初に行なう売買取引の成立価格で買い取りいたします。

### 【買取代金の計算式】

$$\text{買取代金} = \text{買取価格} \times \text{買取申込株数} - \text{手数料}$$

手数料に関しましては、お申込みをされる際に三菱UFJ信託銀行へご確認願います。

## 単元未満株式買取請求書記入例



単元未満株式買取請求等の各種お手続きに関しましては、最終ページをご覧ください。

## 単元未満株式買増制度について

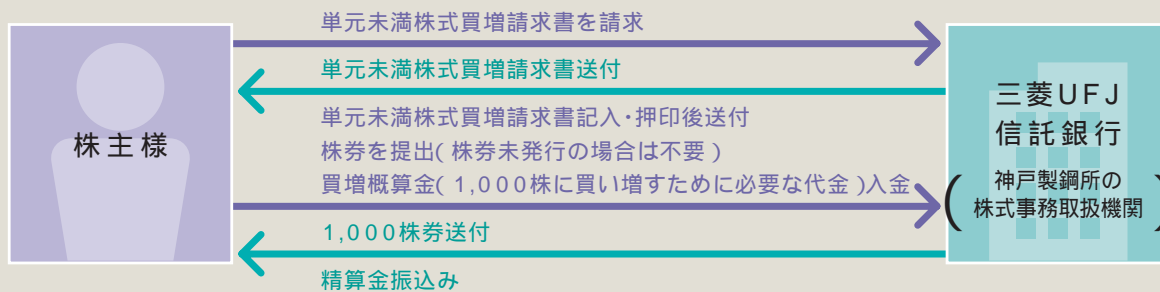
### 単元未満株式買増制度とは？

証券取引所で売買できない1,000株未満の株式をご所有の場合、合わせて1,000株にするのに必要な株式を**当社から市場価格で買い増し**することができる**制度**です。



(例)500株をご所有の場合、500株を当社から買い増して、1,000株とすることができます。

### 手続きの流れ



### 買増概算金とは？

1,000株に買い増すために前もってご入金いただくものです。

#### 【買増概算金の計算式】

$$\text{買増概算金} = \text{前営業日終値} \times \text{買増申込株数} \times 1.3$$

買増概算金は、買増請求書が三菱UFJ信託銀行大阪証券代行部もしくは同行全国本支店に到着する前営業日の東京証券取引所の終値(買増請求をした日に売買取引のない場合には、その後最初に行なわれた売買取引の成立価格)で計算いたします。株主様が振込された買増概算金から買増代金・手数料を差し引いた額は、ご指定の口座へ返金いたします。

買増に必要な費用が不足するのを防ぐために、1.3を乗じております。買増概算金および手数料に関しましては、お申込みをされる際に三菱UFJ信託銀行へご確認願います。単元未満株式買増請求には受付停止期間がございますので、三菱UFJ信託銀行へご確認願います。

### 単元未満株式買増請求書記入例

単元未満株式買増請求等の各種お手続きに関しましては、最終ページをご覧ください。


## 株式に関するお手続きのご案内

当社の株式に関するお手続きは、株主名簿管理人である三菱UFJ信託銀行株式会社にて承っております。  
当社株式に関してお困りのときはお気軽にダイヤルを!!

 **0120-094-777** (通話料無料)

### 株式に関する手続用紙のご請求


株式に関する手続用紙(名義変更、住所変更、配当金振込指定・変更、単元未満株式買取・買増請求および株式の相続手続に必要な届出用紙)のご請求につきましては、次の三菱UFJ信託銀行の電話およびインターネットにより、24時間受付しておりますので、ご利用ください。

受付番号： **0120-684-479**  
(通話料無料・24時間自動音声応答サービス)

インターネットアドレス：  
<http://www.tr.mufg.jp/daikou/>

「証券保管振替制度」をご利用の株式につきましては、お取引先証券会社にお問い合わせください。

郵便物送付先  
〒530-0004  
大阪市北区堂島浜一丁目1番5号  
三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部

当社株式に関する電話お問合せ先  
お問合せ先  
 **0120-094-777**  
(通話料無料・オペレーターがお伺いいたします)

手続用紙のご請求  
 **0120-684-479**  
(通話料無料・24時間自動音声応答サービス)

お電話でのお問合せは、配当金支払い期間中などの場合、大変混み合うことがあり、つながりにくくなる可能性があります。ご了承願います。

# KOBELCO

インターネット ホームページ <http://www.kobelco.co.jp>



この「株主の皆様へ」は環境に配慮し、無塩素漂白による、古紙パルプ15%、植林木・間伐材パルプ85%と、大豆油インキを使用しています。